



〈唐犬図〉(部分) 昭和11(1936)年 大阪市立美術館

惆

〜中国への憧れ、動物に向けるまなざし〜

雪

孤高の日本画家
橋本関雪展

HASHIMOTO KANSETSU

平成21年 8/5(水) - 9/14(月)

●開館時間/午前10時〜日没後30分(展示室への入場は日没時刻まで) ●休館日/火曜日

観覧料

一般	当日券/橋本関雪展 1,000(800)円、橋本関雪展・コレクション展セット 1,150(920)円 前売券/橋本関雪展・コレクション展セット 900円
大学生	当日券/橋本関雪展 600(450)円、橋本関雪展・コレクション展セット 700(530)円
小・中・高生	当日券/橋本関雪展 300(250)円、橋本関雪展・コレクション展セット 300(250)円

※()内は20名以上の団体料金 ※小・中・高生の学校教育活動での観覧は入場無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添人は入場無料
※前売券は、ローソン各店(Lコード 64448)、チケットぴあ窓口(Pコード 688-691)、JRの主な駅
主な旅行会社、各プレイガイドにてお求めになれます。

主催/島根県立美術館、日本海テレビ、山陰中央新報社、SPSしまね
後援/朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞松江支局、日本経済新聞社松江支局
中国新聞社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、NHK松江放送局、山陰中央テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰
エフエムいずも、山陰ケーブルビジョン



島根県立美術館



橋本関雪展

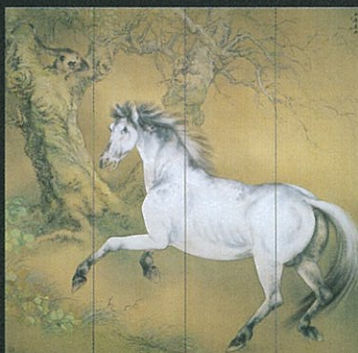
豪快華麗、軽妙繊細 - 自由自在に筆が冴える!!

橋本関雪(はしもと かんせつ)[明治16年~昭和20年(1883~1945)]は、明治・大正・昭和の三代にわたる京都近代日本画の巨匠で、その秀でた天分と氣宇壮大な創作態度により、文展・帝展を中心に数多くの秀作、話題作を世に遺しました。

儒学者橋本海関の長男として現在の神戸市に生まれ、父の影響で幼少期から中国の古典・書画の素養を身につけた関雪は、京都の竹内栖鳳の画塾竹杖会で四条派を学び画壇に確固たる地位を築きます。しかし、画業半ばで竹杖会を離れ以後個展を多く開催するなど、京都画壇とは距離を置いた孤高の立場を貫きました。ヨーロッパに渡り西洋美術の影響を受けましたが、憧れの地中国には30回以上も渡り、当地を作品の題材としながら東洋の古美術も深く研究。また、自宅で飼育をしながら描くなどした昭和期の動物画は、各々がもつ生命感を気高く表現しています。

今回の展覧会では、和漢洋の技法を採り入れながら、人物画・文人画・動物画とモチーフを展開していったその偉大な足跡を代表作55点により紹介。併せて、デッサンや下図、制作道具・印章などの遺品も展示し、関雪芸術の全貌に迫ります。

※8月25日(火)休館日 - 約10点を展示替



記念講演会

『京都画壇と橋本関雪』

聴講無料

講師 / 島田康寛
(立命館大学文学部教授・美術評論家)

日時 / 8月23日(日) 午後2時~
(開場1時30分/約2時間)

会場 / 美術館ホール(190席)
※当日先着順

ギャラリートーク(担当学芸員による作品解説)

日時 / 8月9日(日)、8月16日(日)、8月30日(日)
9月6日(日)、9月13日(日) 各日午後2時~

場所 / 企画展示室 ※要企画展観覧料

サンセットギャラリートーク(夕方行方作品解説)

日時 / 8月21日(金)、9月4日(金)
各日午後6時~

場所 / 企画展示室 ※要企画展観覧料

1. 〈南国〉大正3(1914)年、姫路市立美術館
2. 〈蓬萊春曉図〉大正5(1916)年、但陽信用金庫
3. 〈排桃白鷺〉大正15(1926)年頃、白沙村莊 橋本関雪記念館
4. 〈摘瓜図〉大正14(1925)年頃、姫路市立美術館
5. 〈玄猿図〉昭和9(1934)年頃、個人蔵
6. 〈意馬心猿〉昭和3(1928)年、京都国立近代美術館
7. 〈静宵〉昭和15(1940)年頃、姫路市立美術館



《交通案内》

- JR松江駅から徒歩約15分
- JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分→「県立美術館前」下車
- 観光ループバス(レイクライン)→「県立美術館前」下車
- 山陰道→松江西ランプ→車で約5分

《駐車場》

- 9号線袖師交差点南進(駐車場より地下道をご利用下さい)
- ※3時間まで無料



島根県立美術館

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
Tel:0852-55-4700 Fax:0852-55-4714
http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sam/
E-mail:sam@pref.shimane.lg.jp

企画展
次回予告

— 出光美術館所蔵 —

桃山・江戸の美

10月1日(木)~11月9日(月)